

宇治市における孤立・孤独支援の充実を願って

【1】 私たちの活動について

NPO法人京よりそいは、宇治市を拠点に、心の悩みを抱える方々に寄り添い、主に傾聴・相談活動を行っています。とくに、「障がい」「高齢」「ひきこもり」といった制度の枠組みに当てはまらない“狭間”の方々が、支援の手が届かず孤立してしまっている現状があります。

【2】 今、見落とされている現状

法制度は整っているように見えても、自治体によって支援の届け方には差があります。宇治市でも、「対象にならない」「自分から動けない」「制度が難しい」などの理由で、本来支援が必要な方々が制度の谷間に取り残されています。

【3】 具体的に必要な支援

- ・気軽に立ち寄れる地域の「居場所」
- ・状況に応じて対応する「個別相談」「アウトリーチ支援」
- ・制度をわかりやすく伝える「パンフレット・案内」
- ・NPOとの連携による継続的な情報共有・協力体制の構築

【4】 市議へのお願い

今後、宇治市の施策や会議の中で「見えにくい孤立・孤独」の実情に目を向けていただき、具体的な施策として地域の中で支援が届く仕組みをともに考えていただけたら幸いです。

行政と市民活動が手を取り合うことで、孤立を防ぎ、地域の安心につながります。

本日はお時間をいただき、誠にありがとうございました。